

世界最大級、5万人が集うネイルの祭典
『インターナショナルネイルエキスポ 2008』開催
—ネイルクイーン 2008 受賞者 決定！！—

この度、NPO 法人日本ネイリスト協会（東京都千代田区／理事長代行：滝川 晃一）は、2008年11月16日（日）・17日（月）、東京国際展示場（東京ビッグサイト 5・6 ホール）にて、「インターナショナルネイルエキスポ 2008」を今年も開催いたします。また、ネイルを愛する各界著名人の中から今年一番輝いた方に贈られるネイルクイーンに今年は6名の方々が選出されました。ネイルクイーン 2008 受賞者は下記の通りです。11月17日（月）、イベント当日には下記、受賞者をお招きして授賞式を行います。

本イベントは世界のネイリストたちが競うネイルコンペティションをはじめ、最新のネイル&美容グッズが世界中から集まったトレードショーなど、ネイル市場の全てが詰まった世界最大級のネイルイベントで、毎年11月の「ネイル月間」において最も盛り上がりを見せます。1985年の協会設立以来、ネイル業界の発展を目的に開催を続けており、'99年大会より『インターナショナルネイルエキスポ』と改称し、ネイルの一大祭典として年々スケールアップをして開催しております。

今年のエキスポのテーマは、「“伝統”（アカデミア）と“最先端”（トレンド）」。芸術造形の聖地、ギリシャを彷彿させるトラディショナルでアカデミックな世界にトレンドを加えた伝統ときらめきのネイルタウンが出現します。古代ローマのコロシウム（闘技場）をイメージしたネイルコロシウムでは「第3回世界ネイリスト選手権」が行われ、ネイリストのベストオブベスト、世界一を賭けて覇を競います。また、ネイルパルテオン（メインステージ）ではネイルクイーン 2008 授賞式等様々なセレモニーが行われます。5万人のネイルファンが集うネイルの祭典として、今年もさらにプログラムを充実させて実施いたします。

<ネイルクイーン 2008 受賞者>

- ◇スポーツ部門: **なでしこジャパン**（サッカー-日本女子代表）
- ◇タレント部門: **杏**
- ◇アーティスト部門: **倅田来未**（3年連続・殿堂入り）
- ◇メンズ部門: **DAIGO**
- ◇女優部門: **米倉涼子**（2001年度受賞、2度目）
- ◇協会特別賞: **ピーター**

※敬称省略

※ネイルクイーン 2008 授賞式:2008年11月17日（月）13時～
※イベント当日の招致の案内状は後日送付させていただきます。

本件に関するお問合せ先
『インターナショナルネイルエキスポ 2008』広報事務局
アズ・ワールドコム ジャパン(株)内 担当:東/相澤
[TEL]03-5575-3221 [FAX]03-5575-3222 [e-mail]nailexpo2008@w-az.co.jp

International NAILEXPO 2008

『インターナショナルネイルエキスポ 2008』開催概要

- ◆会 期: 2008年11月16日(日)・17日(月) / 10:00~19:30
(入場締切 16日 18:30、17日 18:00)
- ◆会 場: 東京国際展示場(東京ビッグサイト)東5・6ホール
〒135-0063 東京都江東区有明 3-21-1
- ◆主 催: NPO 法人 日本ネイリスト協会
- ◆入場料: 1日有効券 前売り ¥2,000(税込) 当日券 ¥3,000(税込)

[主な内容のご紹介]

◆ネイルコンペティション◆

- ①第3回世界ネイリスト選手権 <会場: ネイルコロシアム>
優勝賞金 100万円。国内外のネイルコンテスト上位入賞者によって競われる世界の「ベストオブベスト」を決めるコンテスト!
「世界一美しいフレンチスカルプチュア」を目指す!
- ②2008全日本ネイリスト選手権 <会場: ネイルスタジアム>
ネイリスト日本一を競う伝統のネイルコンペティション。
プロ・フリー・ジュニア・スチューデントの4部門10種目で競われます。
- ③Natiful コンテスト <会場: ネイルスタジアム>
Nail + Beautiful = Natiful (ネイティフル)。
新しいネイルライフを表現する言葉です。
生活の中の様々なシチュエーションを、美しいネイル+ヘア・メイク・衣装で競います。今年のテーマは「煌めき~エレガントな女性の装い~」。
- ④アートチップアワード <会場: アートカフェ>
ネイルアートを愛するすべての人が参加できる選手権。事前に募集したオリジナルデザインのネイルチップ作品が260点展示され、当日の来場者投票により順位が決定いたします。

◆各種イベント、表彰式◆

- ①ネイルクイーン 2008 授賞式 <会場: ネイルパルテオン>
今年で13回目となるネイルクイーン授賞式。
ネイルを愛する各界著名人の中から6部門にて選出いたしました。
- ②*Natiful Special* ~トークショー/ネイルショー~ <会場: ネイルパルテオン>
Natiful コンテスト表彰式とともにゲスト審査員による“*Natiful*”をテーマにしたトークショーまた、作品をショー形式でご紹介します。
>ナビゲーター: 仲宗根実行委員長
>ゲスト審査員: 小松 比奈恵(ヘアメイクアップアーティスト)
>ゲスト審査員: 益若 つばさ(カリスマ読者モデル)
プロフィール: 角川春樹事務所「Popteen」専属モデル(~2008年1月)
実業之日本社「NAILVENUS 2009WINTER」表紙、巻頭等
- ③コンテストの実況生中継&来場者参加ステージ <会場: ネイルLIVEステーション>
世界的な飲料メーカー、“REDBULL”とのコラボレーションが実現。
“REDBULL”を試飲して頂きながら、コンテストの実況中継を楽しんで頂きます。
- ④ネイルトレードショー <会場: サウスタウン/ノースタウン>
最新のネイル関連商品をはじめ美容グッズを大会限定プライスで提供します。
- ⑤ネイルサロンコーナー <会場: サウスタウン>
昨年も大好評! 人気ネイルサロンがNAIL EXPO 会場へ。大会期間中のみの特価で施術いたします。
- ⑥カフェ
イタリアンの食事も楽しめる3種類のカフェをご用意しております。
>アートカフェ(アートチップアワードの展示、投票所があります。)
>ライブラリーカフェ(ネイル専門誌の華やかなバックナンバーが楽しめます。)
>アカデミーカフェ(ネイリスト協会の歴史を映像でご紹介します。)
- ⑦クラスルーム
プロのためのプロによるスペシャルなプログラムをご用意しております。セミナーやデモンストレーション、ネイル技術や製品の最新情報を発信します。



インターナショナルネイルエキスポ 2008
メインビジュアル



ネイルパルテオン



アートカフェ

ネイルクイーン 2008 受賞者

スポーツ部門: なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)

【選定理由】

北京オリンピックで見事、ベスト 4 という快挙を成し遂げた大試合の際、指先に五輪の五色のネイルをする 11(イレブン)の姿がありました。指先のネイルに祈りを込めたシーンは世界中に報道されました。

タレント部門: 杏

【選定理由】

世界のトップモデルとして世界中で、様々なシチュエーションの中で、さりげなくもピュアなネイルを TPO に合わせて見せてくれています。今最も“*Natiful*”(ネイティフル)な女性の 1 人です。

アーティスト部門: 倅田來未

【選定理由】

大会場のステージで彼女のネイルはいつも圧倒的な存在感と輝きを放ち、何万人ものお客様の目を小さな指先に一気に引きつける魅力を持っています。

メンズ部門: DAIGO

【選定理由】

アグレッシブなステージパフォーマンスの中でも、そしてバラエティーで見せる明るいキャラクターの中でも、ちらりと垣間見せる男らしさの小道具、皮手袋の指先には繊細なネイルが光っています。

女優部門: 米倉涼子

【選定理由】

TV ドラマ、CM、そして舞台にと、女優としての可能性に果敢にチャレンジされている中で、繊細な指先の表情には必ず“大人なネイル”が施されています。まさに“*Natiful*”(ネイティフル)な大人の象徴です。

協会特別賞: ピーター

【選定理由】

類い希な感性と才能を持った“女優”の指先には、時代を超越した美しくも、妖しい輝きを持ったネイルが常に施されていました。艶やかなネイルを愛し続けて下さった方です。

※敬称省略

※“*Natiful*”(ネイティフル)とは Nail+Beautiful=*Natiful*(ネイティフル)、新しいネイルライフを表現する言葉です。

ネイルクイーン 2008 受賞者プロフィール

■スポーツ部門■

なでしこジャパン（サッカー日本女子代表）



女子サッカー界の最高峰の戦いである北京五輪に出場し、史上初の世界4位に輝く。

欧米の強豪国に対して体格面で劣る日本らしい組織的なパスサッカーを展開し、「観ている人が楽しめるサッカー」を世界の舞台で実践。チームの団結力や最後まで一生懸命プレーするその姿勢は、対戦チームの監督を始め多くの関係者から賞賛を受けた。

大会中は18名の選手全員で五輪カラーのネイルを塗り、想いを一つにして試合に臨んだ。

■タレント部門■

杏（あん）/モデル



撮影: 鷺坂隆

生年月日: 1986年4月14日

出身地: 東京都

【Magazine】

Oggi(小学館)専属モデル 2008年1月号～

Vogue Nippon, Harpers Bazaar, Spur, Elle Japon, Marie Claire Japan, Italian Vogue, Allure, Citizen K, L' uomo Vogue, Spanish Vogue, etc

【CM】

◆ワールド「UNTITLED」

◆資生堂「TSUBAKI」、「マキアージュ」

◆日本コカ・コーラ「爽健美茶」

◆ジョンソン・エンド・ジョンソン「ワンデーアキュビューディファイン」

【TV】

◆「私たちの中国 part2」レポーターとして出演(日本テレビ系) 2008年7月21日(月・祝)放送

【MOVIE】

◆「櫻の園」(監督: 中原俊) 2008年11月8日公開

【Other】

◆「第25回ベストジーニスト2008」協議会選出部門受賞

◆「JAPAN国際コンテンツフェスティバル」2008年イメージキャラクター

■アーティスト部門■

倅田來未（こうだくみ）/アーティスト



生年月日: 1982年11月13日

血液型: A型

出身地: 京都府

2000年11月「TAKE BACK」にて全米デビュー。全米ビルボードダンスチャートで最高位18位を記録。日本では同曲で2000年12月デビュー。

また、今年春に全国14万人を動員し、東京国立代々木競技場第一体育館での、白熱のLIVE映像を完全収録した「KODA KUMI LIVE TOUR 2008 ～Kingdom～」が9月24日にリリース。

さらに、10月8日には、倅田來未の真骨頂ともいえるダンサブルなR&Bチューンの決定盤

「TABOO」をリリース。これまでにLIVE DVD5枚、MUSIC CLIPDVD3枚、オリジナルアルバムを6

枚、ベストアルバムを3枚、シングル41枚をリリース。写真集「MAROC」やフォトエッセイ「倅田式」を発表するなど、多岐にわたり幅広い活動も行っている。

ネイルクイーン 2008 受賞者プロフィール

■メンズ部門■

DAIGO (ダイゴ) / ロックミュージシャン



生年月日: 1978年4月8日

血液型: AB型

出身地: 東京都

03年、氷室京介作曲『MARIA』でデビュー。2007年、3人組ロックバンド『BREAKERZ』結成。ボーカルとして活動開始。12月には全国 Zepp ツアーが控えている。母方の祖父は元首相で政治家の竹下登、実姉は漫画家の影木栄貴。

<CM> 日産『OTTI』2008年9月～2クール

<テレビ> レギュラー

CX『笑っていいとも!』2008年10月1日～

BSフジ『カンニングのDAI 安吉日!』毎週月曜 23:30-24:00

<フォトエッセイ>

ゴマブックス『DAIGO ROCK』2008年10月14日発売

ゴマブックス『DAIGO POP』2008年12月初旬発売決定

<CD> シングル 『世界は踊る/灼熱』2008年9月24日リリース

『SUMMER PARTY/LAST EMOTION』2008年7月9日リリース

『Angelic Smile/WINTER PARTY』2008年12月5日リリース決定

アルバム 『アオノミライ』2008年4月2日リリース

『BIG BANG!』2008年12月26日リリース決定

■女優部門■

米倉涼子 (よねくらりょうこ) / 女優



生年月日: 1975年8月1日

出身地: 神奈川県

血液型: B型

趣味: 映画鑑賞

芸歴:

「第6回全日本国民的美少女コンテスト」審査員特別賞受賞後、7年間、キャンペーンガール・CM・ファッション誌専属など、トップモデルとして活躍。

その後女優に転身し、TV、CM、映画、舞台などで活躍。

近年では、交渉人～THE NEGOTIATOR(EX)、「モンスターペアレント」(CX)、テレビ朝日開局50周年記念ドラマスペシャル「氷の華」(EX)等、いずれも主演として活躍。

また、ブロードウェイ・ミュージカル「CHICAGO」主演(ロキシー・ハート役)を演じ、話題を集める。

■協会特別賞■

ピーター



生年月日: 1952年8月8日

サイズ: HT167

出身地: 大阪府

血液型: A型

趣味: ゴルフ・サーフィン・料理

特技: 洋舞(モダンダンス・タンゴ・フラメンコ・社交ダンスなど)

和舞(地唄舞=吉村流第四世家元・人間国宝故吉村雄輝氏長男で元名取、日舞)

歌(シャンソン・バラード・演歌など)

芸歴: 1969年ATG映画「薔薇の葬列」でデビュー。その妖艶な魅力でセンセーションを巻き起こす。同年「夜と朝のあいだに」でレコードデビュー。日本レコード大賞最優秀新人賞、ゴールデンアロー新人賞を受賞。その後、歌手「ピーター」としての活躍は勿論のこと役者「池畑慎之介」として、比類なき個性を発揮。1985年に公開された黒澤明監督作品「乱」に出演。以来、内外の評価が高まり、役者としての地位を確立。

2009年、芸能生活40周年を迎え、今後も、「ピーター」と「池畑慎之介」の2つの名前を使い分け、その特異な才能を各界で遺憾なく披露する。